

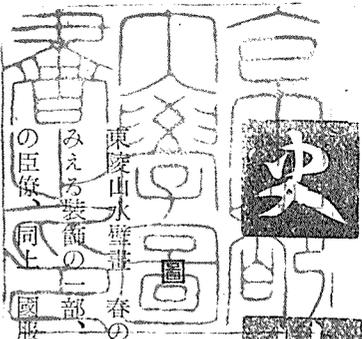
# 史 林

## 第二十七卷總目錄

昭和十七年

(自通卷第百五號至第百八號)

### 版



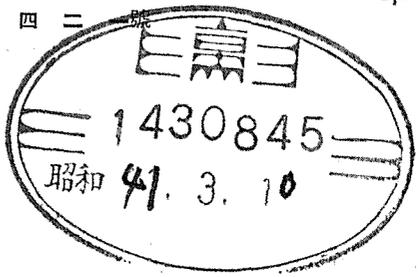
東陵山水壁畫 春の圖(一部)、同上 秋の圖(一部)、東陵の入口および羨道、東陵中室天井と鴨居にみえる装飾の一部、文姫歸漢圖、内蒙古シリシ・ゴール照アバガ大王府全景、東陵壁畫にみえる漢服の臣僚、同上 國服に弓を帯びる契丹人、伏見天皇宸翰……

故本會評議員理學博士小川琢治先生肖像……

梅原博士「支那青銅器時代再論」圖版 傳侯家莊古墓出土印影ある黄土塊片(實大)……

### 研 究

遼陵壁畫を通じてみたる契丹人生活の一面……………	田村實造	一頁
コロナトゥスの本質と成立(一・二)……………	井上智勇	二七
宋代の地圖と民族運動……………	増田忠雄	六五
度會神道の成立に就いて……………	清原宣雄	八四
滿鮮諸族の始祖神話に就いて(二・三・四)……………	三品彰英	九九
鳥取大雲院藏 伏見天皇宸翰に就いて……………	羽田秀典	一一七



占城國佛逝初期王統の研究(上・中・下).....

杉本直治郎 三三二  
六九二

「ギリシヤ・幾何學樣式」の壺の精神と問題.....

村田數之亮 二二八

熱帶農業の開發と農業人口餘剩の問題.....

朝永陽二郎 二二二

楔形文字法の最古法源資料としての Dilla 泥章の研究.....

中原與茂九郎 三一

新疆周邊の交通.....

三上正利 三三四

日本春秋考.....

植杉英之助 三一九

支那青銅器時代再論.....

梅原末治 四一

ダンテのイタリア國家觀.....

平塚博 四一八

國衙と武士.....

清水三男 四四二

泰國の交通構造(上).....

藤野義明 四六五

——日本地政學の見地より——

李朝末期に於ける二三の日本紀行に就いて(下).....

内藤雋輔 四二〇

紹介

○曾我部靜雄著・宋代財政史(宮崎)○結城宗廣事跡顯彰會發行

建築と藝術(小林)..... 一 (一四六)

結城宗廣(中村)○田中秀央・泉井久之助共譯・新版タキトウス

○肥後和男著・宮座の研究(柴田)○三上參次著・尊皇論發達史

「ゲルマーニア」井上○井筒俊彦著・アラビア思想史(岡島)○

(時野)○傳恭子著・正倉院考古記(宮崎)○藤田東三著・李朝

別枝篤彦著・蘭領印度(藤野)○増田忠雄著・滿洲國境問題(岡本)

朝鮮婚姻考(岡本)○井上智勇著・プラトンの國家論(鹽田)○鈴木

○森本六爾著・日本農耕文化の起源(藤岡)○岡野貞著・朝鮮の

木成高著・歴史的國家の理念(岡前)○長壽吉博士還曆記念西洋

史論叢、政治と思想(同前)○米倉二郎著・東亞地政學(藤野)○室賀信夫著・印度支那(岡本)○水野清一・長廣敏雄共著・龍門石窟の研究(岡田)○原田淑人・駒井和愛共著・上都、蒙古ドローノールに於ける元代都址の調査(水野)○喜田貞吉著・法隆寺論攷(毛利)○足立康編・法隆寺再建非再建論(同前)……二(一一五)……二(一二五)

○竹内理三著・寺領莊園の研究(清水)○小葉田淳著・中世日支通交貿易史の研究(赤松)○森末義彰著・中世社寺と藝術(林屋)○佐伯富編・宋代茶法研究資料(完木)○支那地理歴史大系第九編・支那美術史(村上)○岩村成允著・安南通史(藤原)○松

彙報

史學研究會……二(一四二) 三(一四五) 四(一四〇) 讀史會……二(一六〇) 三(一四五) 四(一四一) 東洋史談話會……二(一六一) 三(一四五) 四(一四四) 東洋史研究會……一(一五六) 二(一五六) 西洋史讀書會……一(一五六) 二(一五七) 三(一四六) 四(一四五) 地理學談話會……一(一五六) 二(一六一) 三(一四六) 四(一四五) 考古學談話會……三(一四六) 支那學會……二(一六一) 東方文化研究所公開講演……一(一五六) 二(一六一)

會報

一(一五七) 二(一六一) 三(一四九) 四(一四七)

井清著・國際貿易政策思想史(中山)○宮崎信彦譯・ベルディアエフ「歴史の意味」(會田)……三(一三六) ○松本彦次郎著・日本文化史論(藤)○江見清風著・神道說苑(清原)○桑原臨藏著・考史遊記(田村)○山田憲太郎著・東亞香料史(宮崎)○吉田清治著・北宋全盛期の歴史(内藤)○原隨園著・ギリシア史研究第一(井上)○同著・世界史への斷想(西井)○上原專祿著・獨逸中世史研究(鈴木)○中山治一著・政治史の課題(西井)○伊東敬著・印度洋問題(殘井)○小牧實繁・川上喜代四共著・北極と南極(藤野)○リィグル著・長廣敏雄譯・美術樣式論(村田)……四(一二四)

評議員小川琢治博士計……一(一五七) 二(一四四) 名譽教授中村新太郎君計……二(一四四) 時野谷博士還曆祝賀會……二(一四四) 昭和十六年度史學科卒業論文題目……二(一四一) 昭和十七年度史學科講義題目……三(一四六) 學士院の宸翰論……二(一六一) 學生の實習……三(一四五) 考古學教室土佐方面調査旅行……四(一四五) 京都帝國大學創立記念展覽會……四(一四六)